

一般質問



平成30年3月12日撮影

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。



そとがききたい

総括質問

一般質問

委員会年間活動成果



大雪が降った後谷公園

雪対策

災害級降雪への対策が不十分では

「マニュアルづくりの研究をする」

十川拓也 議員

議員 1月22日から23日にかけて、数年ぶりの大雪となった。本市の被害状況は。

消防長 降雪に直接起因する転倒などの救急件数は22件である。その内訳は、骨折など中等症11件、軽症11件。

市民生活部長 交通の影響は、路線バスが最大90分程遅れ、一部不便。交通事故は、物件事故が32件。ただし降雪が原因かは不明。

上下水道部長 水道管の凍結、破裂の問い合わせ等が274件。

議員 災害級降雪への対策が不十分では。

危機管理監 災害級の降雪時における市民、行政等の役割分担が明確となるマニュアルづくりについて調査研究をしていく。

戸田ポルトコースでの水質浄化活動は

議員 イケチヨウ貝による水質浄化活動の①現状は②自然繁殖の提案。

環境経済部長 以前は臭い、汚い、アオコ発生等で水質改善を望む声があった。①現状、貝の投入を継続し、水質が改善。透視度は、平成28年度に88・8度まで向上。近年、改善は顕著に表れ、実感できるまでになった②貝の繁殖は、幼生が魚に寄生し成長する。自然繁殖し個体数が殖えれば、より水質浄化が見えていく。

一般質問

子育て支援

学校給食費を無償化し、負担軽減を

「質と安全性維持のため給食費徴収」

むとう 葉子 議員

議員 学校給食法において、食育は教育の一環として位置付けられている。教育の無償化は国でも検討課題であることから、学校給食費を無償化し、負担軽減を。

議員 第3子以降、多子世帯に対する無償化についての考えは。教育部長 事情によっては、就学援助により全額無償となるため、補助は考えていない。

教育部長 本市の給食費は県内で最も低額である。給食の質と安全性を維持するため、適正な給食費を徴収し、財源を確保している。



学校給食で食育推進！

議員 インフルエンザ対策が大流行している。①学校では加湿器と消毒液の設置を②予防接種の補助金の充実を。教育部長 ①加湿器や消毒液の設置は、管理の面で教員の負担が大きい。手洗いやうがい徹底し、感染拡大を防ぎたい。

福祉部長 ②65歳以上の高齢者は一部補助を行っている。助成対象の拡大は、ワクチンの供給量不足の恐れがある。

議員 重篤化しやすい65歳以上と15歳未満の子どもを対象に負担を軽減しては。

福祉部長 予防接種することで重症化を抑える効果があるとされているが、さらなる財政負担が毎年発生するため、慎重に検討したい。

↑tocoぷりのチラシ



のイベント掲載は⑤tocoぷりとの連携は。総務部長 ①イベント所管課の判断で掲載・修正を行う。魅力的な工夫、研究していく③関与の度合い等、所管課の判断により登録可能である。

市民生活部長 ②町会・自治会の希望により対応。町会連合会の意見も聞き検討する。

教育部長 ④情報掲載は考えていない。学校行事に関する情報は、主に児童生徒と保護者等に対する情報。保護表を配布し、町会には

その他の質問

Q 不登校対策について伺う。

A 例えば民間のリンクの活用を図るなど、児童生徒への発達の段階に応じた相談体制を充実させ、切れ目のないチームによる支援体制の構築に努める。

主な議案

委員会の審査から

総括質問

一般質問

委員会年間活動成果